公表所管課長(総務部総務課長) 様

教育部まなび推進課長 大﨑 伸一

会 議 要 録

名	称	令和5年度西予市図書館協議会定例会
		西予市教育委員会教育部まなび推進課西予市図書交流館
事務局		電 話 0894-62-6420
		FAX 0894-62-6579
開催	日時	令和5年9月13日(水)午前10時00分~午前11時45分
開催	場所	西予市図書交流館まなびあんコミュニティスペース
出席者	委 員	兵頭美穂、富本珠美、宇都宮知江、石﨑文明
	事務局	大﨑館長、長野館長補佐、大野美樹、幸村 純、水関理沙
事務局		1. 開会 2. あいさつ 西予市図書交流館長 3. 自己紹介 4. 報告事項 (1) 令和5年度西予市図書交流館活動計画「重点目標」について(予算説明含む) ・あらゆる手段を駆使し、幅広い年齢層における図書交流館ファン拡大に取り組む。 ①子育て世代の新規利用拡大と子どもの読書習慣の育成子育て世代に向けた読書環境の整備(このコミュニティスペースにウレタンマット4セットを毎週土日に未就学児親子を対象に開放している。) ②読書グループ、読み聞かせボランティア等の育成・交流促進・支援。本の素晴らしさを伝え、読書人口を増やす。 ③図書館として魅力ある情報の提供 図書館の積極的なP

Rに努める。西予CATVで6月に野村分館、7月に三瓶 分館、9月に中央館を紹介。また、広報せいよ9月号で、 表紙を含む9ページで特集を組み、HPでも分かりやすく 情報発信をしていると報告。予算については、大きな増減 を説明。

館長

情報提供について、最近西予市のLINEが出来た。直接 届くので上手に活用をするように。

委員

西予市HPが非常に見にくい。お母さんたち世代で話題になっていて、知りたい情報のところに何処に行けばよいか分からない。

事務局

図書館のHP更新が2箇月に1回で情報が古かったのが、 今回のシステム改修で随時更新が可能になる。LINEで イベント情報を載せていきたい。

委員

LINEにイベントの申込や予約の用紙とかチラシを添付していただければ。

館長

HPのURLを貼り付けるとか、PDFを貼り付けるとかは可能ではないか。HPが見にくいというのは以前から言われていた。政策推進課に繋いでおきたい。

事務局

- (2) 各館の年間計画及び進捗状況について
- ・中央館 → 野村分館 → 三瓶分館 → 明浜分館 → 城川 地区 本年度年間事業計画を報告。(各館担当者、明浜・城 川は補佐から)

委員

多くの人が足を運んでもらえる企画・取組みをされておられると思う。絵本の配架について、大人が読んでも心に響く絵本が多数あり、現在は区別されていないが、大人向けの絵本コーナーを作っても良いのではないか。今回広報の特集があって良かった。これも単発ではなく続けてもらえたら、市民にも目に留まるのではないか。

事務局

委員の兄弟の方が3冊自伝を書かれていて、図書館でも所蔵しているが、三瓶の記録というのが分かる。郷土資料としても価値があり郷土資料の収集に力を入れたい。

委員

身近なテーマや題材、生活に密着したものが手に取り易いし、興味も沸く。三瓶に居ても意外と三瓶の事を知らない。 それを提供してもらう書物や情報だと関心持って見る。宇 和の人は郷土資料が多いが、三瓶は少ない。

事務局

最近、明浜の方が古い写真を集めてCDにした。今後野村でもこのように集めないか。また、展開する余地があるのかなと思う。古い写真等は大事。

委員

三瓶でも「やってみん会」が古い写真を各地区の掲示板や 支所に展示した。明治大正昭和の初期くらいのを。年を取 ると昔の事が懐かしい。そういった展示を図書館ですると 足を運んでくれるのではないか。

委員

城川で団体が出している記念誌、公民館(地域づくり活動センター)にも50周年記念誌とかいろいろな所にあり、財産区の冊子をきちんと収めた方がいい。蔵書として図書館に置いておけば良いと思う。

事務局

城川にある郷土資料は在庫があるか。

委員

財産区は財産区が持っているかもしれない。私もガイドを しているので、調べる時に昔の資料集めようとしてもなか なか無い。昔の書物は読みにくい。

事務局

広報等で郷土資料の寄贈を呼びかけたい。

委員

城川もセンターにはあると思う。郷土誌として古い写真も 公民館単位で集めた。

事務局

(3) 各館利用状況等の推移について

・コロナの影響により、一概に比較は難しいが、令和4年度と5年度の4月から7月までの各館貸出冊数、入館者数について報告。コロナの影響が大きく、また人口減も開館当初平成31年4月1日の37,688人から令和5年4月1日の34,853人と7.5%の減でそのことも考えられる。時間帯・曜日別入館者数、中央館の貸館利用率の推移についてグラフで説明。10時開館では一気に入館されていたのが、

今年4月からの9時開館では、その殆どが9時台よりも10時台の方にやや多くの方が入館され、早めたことで分散していると思われる。出入口に貼り紙で周知し、今では浸透している。

5. 意見交換

事務局

いろんな方に来ていただく図書館を目指している半面、野村の図書館だけで完結してもらわなくていいと思うので、 梼原の雲の上の図書館のパンフレットを行く度にもらってきて、欲しいと言われる方には渡している。まなびあんを筆頭に「近隣の図書館にも行ってみてください。いろんな所を行ってみてください。」と声掛けしている。単純に数字の比較は難しいが、一人でも多くの方が来てもらえる図書館にしたい。今電気代も高く、夏は涼しく冬は温かく皆で来ていただける。数字も伸びるようにしたい。

館長

時間帯が1時間早まったことは要望があったからで、閉館が早まったことによる弊害は?

事務局

利用者からは無い。早くなったことで助かるとの声が多い。

館長

安心した。

委員

夏休みは大変助かった。1時間早いので、子どもが友達と勉強しに行くと4~5人が集まって、一旦解散してプールに行くという夏休みのルーティンがあったので。家庭で仕事に行って親がいない所でも9時からというのは助かったと思う。電気代のこともあるし。良くなったのではないかと思う。

事務局

貸館業務でも午前 10 時からだと 1 時間 30 分から 2 時間の活動しか出来ない。例えば絵を描くサークルでは 3 時間の活動なので、午前中 2 時間だと昼食を挟む。その分午前中にしっかり午後と同じ活動をできるので、貸館の利用者にも非常に評価してもらっている。

館長

交流館なので、居場所的なものもあるのだろうと。そういう皆が集まって、その近くに図書があって、そういうきっかけ作りになっているのかなと。

事務局

今年度から毎週火曜日の午前中、多目的ホールで親子リズム体操を貸館業務でしている。その後参加した親子が芝生広場やカフェスペースでお昼を食べて、そのまま帰られていたが、最近図書館入って本を借りて帰ってもらうようになって来ている。少しずつだが、図書館で過ごす時間が増えてきている。

事務局

ナイトイベントの話題が出たことがあった。お泊り会とか、 学生も夜の10時でも11時でも図書館が開いているから勉 強していいという企画。全国的にも同様の企画はいっぱい ある。他にナイトのミュージックイベント、演奏会という のが具体的に進みかけていたが、愛護班や学校の決まりが あり、安全対策とかルールのなかで、結局ナイトイベント は、たち切れになった。それでも全国的にはやっている所 もあるので今後検討していただけたら良い。

館長

西予市は来年合併 20 周年。来年度の予算の話しになるが、合併 20 周年という冠を付けて何か事業をする。例年よりは予算を付け易くするようなことになる。何か 10 周年と 20 周年を合わせて、何か考えられ提案をすると、交渉次第ではあるが、何かイベントを実現できるかもしれない。一度相談とか、こういう企画が出来るのではないかとか提案してもらって、12 月には予算計上しないといけない。それまでに何か面白い企画を次年度考えられたらいいかなと思う。

事務局

まなびあんは、来年5周年だが、野村分館が10周年なら野村分館の方で予算を使えるようにしたらどうか。

事務局

民具館との連携でイベントを考えている。あと日程的に可能だったら灰屋いも、幼稚園の芝生とか焼ける間はやはり何かその間にやるとか、あと幼稚園の園長が、子どもたちが来て歌をうたいましょうかとか言われた。クローバーコーラスとの歌う交流とか、予算がこれから発生してくる案も出てくると思うが、そういう予算はかからないけど、いろんな世代でいろんな交流が出来る案も既にいっぱい浮上していて、これから話すところだったから、館長から言われて話せるというのが心強い。子ども祭り今年も9月30日

と10月1日に行う。屋上を使ったイベントをやる。新しい 取り組み。5周年、10周年記念行事をしたい。高川分館が 佐和みずえさんの「じいちゃんの山小屋」を「いいやん西 予」で紹介されている。城川町出身の作家さんなので、是 非講演会やワークショップを企画して来年度予算に入れた い。

委員

手作りの本をよく借りるが、自分一人でつくるのは結構難 しい。図書館でそういった教室を実施できないだろうか。 本を使っての教室なので可能なのでは。

事務局

図書館では手づくりに関する本も多く所蔵しているので出来ない事はない。

委員

以前、クラフトバックを作りたいと思い、作っている人に 教えてほしいと頼んだが、断られた。仕方なく自分で本を 購入し作ったら楽しかった。そういった体験を図書館で出 来ればいいのではないか。

事務局

西予市では、木くずを使った「かんなフラワー」を作られたり、ちりめん細工で和菓子をそっくりに作られる方などがいる。地域の方にも協力していただくのも案。野村分館でもそういった教室はないのかと問合せもある。今後職員間で相談し、実施に向けて検討したい。

委員

実施出来れば参加したい。図書館に足を運んだり、本を借りる人も増えるのでは。

事務局

講師料がかかると予算上難しい。職員が教えるので良ければ可能。公民館(地域づくり活動センター)のセミナーのように月1回は業務上無理だが、年4回程度なら。材料代は?

委員

サークルみたいなものを作って今度は何をしましょうと決めて、会費を集めるのは...。

委員

本の中の物を再現したいという人は多い。何か興味のある 人が本を通じて手づくりするのは面白い企画。

委員

赤毛のアンの世界を作ってみたい。

事務局

自ら作ってみたい。でも出来ないという人は多い。まなび あんのオープニングイベントで、種々な教室を行ったが、 クラフト教室の参加が多かったことを思い出した。

委員

八幡浜市もみなっとでイベントをしている。イベントする のはいい。子どもたちも沢山来る。

事務局

課題もいっぱいあるが検討していきたい。

委員

野村の中筋で4箇所の土を集めて、自分たちで染料を作り感動した。こういった体験を子どもたちにもしてほしい。

事務局

その通りだと思う。一例として、子どもたちが自分で本を 手づくりすれば本に愛情が沸くのではないか。夢が広がる。 実現できるよう努める。

委員

図鑑の貸し出しは図書館の中だけだろうか。

事務局

基本はそう。しかし、学校の先生とか団体も利用があり、 読み聞かせの中でその図鑑を使うのはOKです。宝の持ち 腐れになるよりは、使ってもらった方が良いので。

事務局

図鑑には使い方の付録が付いていて、そこに世界地図の白紙の地図がある。職場体験の時に図鑑で調べながら、世界の何かを調べて世界地図を描こうという一案が出ていた。中学生は職場体験が4日間あり、本を使いながらしそれぞれ自分が興味のあるテーマで、その世界地図を作ってみましょうっていうミッションも体験としていいのかなという一案があった。

委員

そういう情報を発信してほしい。

委員

城川は読みたい本を予約すれば貸してもらえるので、大型 絵本とか、みなさんもっと有効に利用すれば良いのではな いかとか思う。

事務局

一般書とか普通に今話題になっている本は、まなびあんで 取り寄せれば借りられる。城川は人数で予算を割り振って いるので、城川の中で1つの分館に揃えるとか、大型絵本 や読み聞かせの時に使いたい本とかは、土居で買ってくれ るとかにした方がいいかもしれない。城川の4館も逆に助 かるかもしれない。職員も。

委員

読み聞かせに行ったら本が無い。結局昨日みんなで話したが、借りに行くのは野村分館とかになるので、要するに費用がもったいないし、よかったら他にもって有効に使えたら、ここ行ったら大型絵本があるとか、買えない本をここ行ったらあるよってすればいいんじゃないかなと思う。

事務局

本来会議の時に、城川のどちらかが1人は出席してもらって、そういう委員さんの意見を直接聞いてもらって、いろんなことを決めてもらえると一番良い。今回出た意見を課長や補佐から野村分館、センターの方々に伝えてもらえたら、繋げてもらえたらと思う。

委員 希望の図書とか。

事務局

図書館業務に不慣れなので、分館の職員も意見を言ってもらえば助かる。また、読みたい本や話題の本は他館にある場合があるので、そこから借りてもらえば良い。2日程で届く。

委員

以前あった本が城川に無かった。

事務局

令和3年度に城川地区の図書の整理をした。まなびあん、 野村・三瓶の職員で城川へ出向き必要な本はもらい、それ ぞれの館で所蔵した。

館長

城川は4館あるが、統合も1つの課題だったと思うので、 それを含めて今後の図書館のあり方を一度城川単独で検討 してみたもいいのかなと思う。主事をみんな知っているの で、気軽に話をしていいのかと思う。

6. 閉会